

今治市水道ビジョン【改訂版】



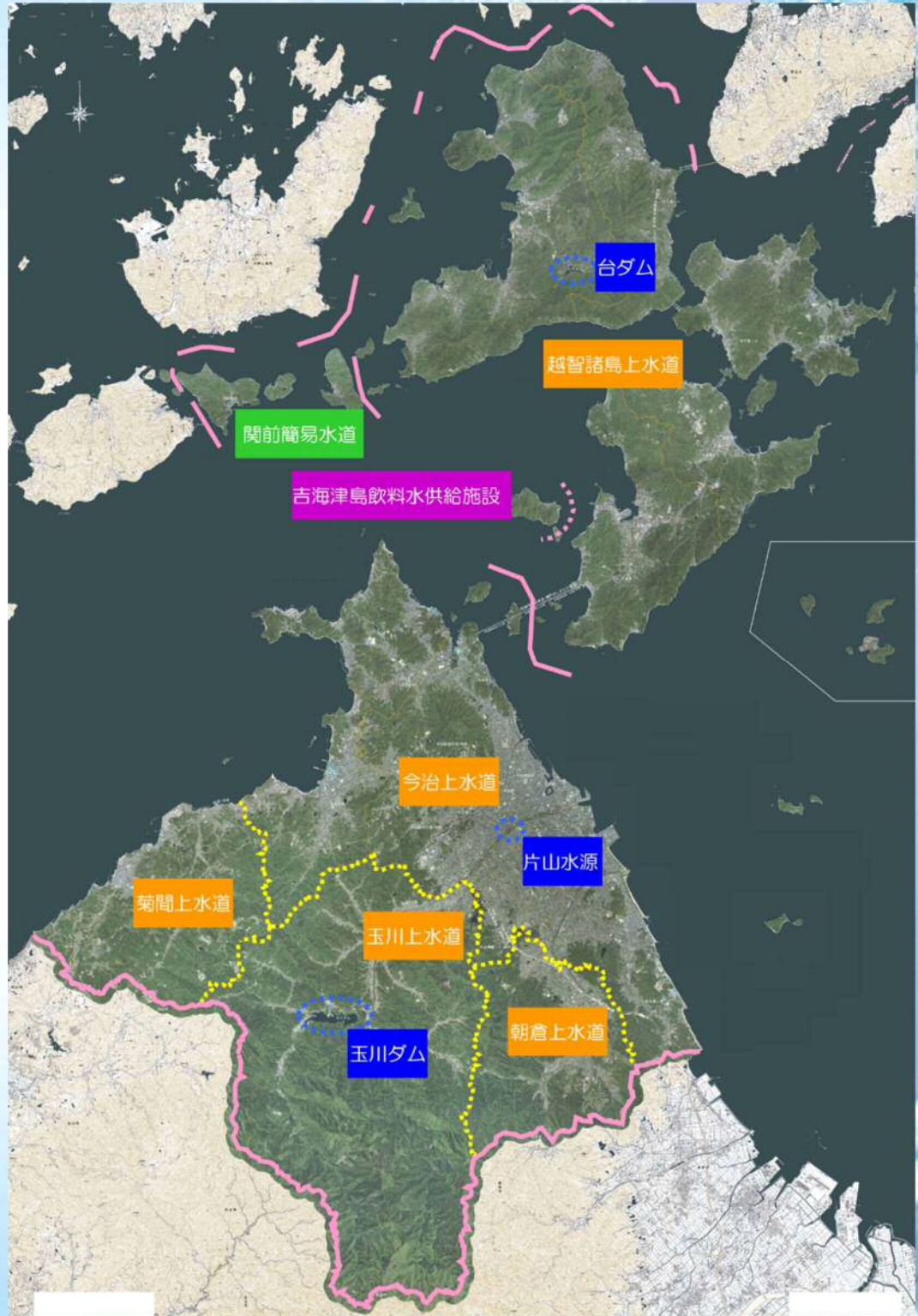
今治市長 徳永 繁樹

はじめに

水道は市民生活にとって重要なライフラインであり、必要な量が合理的な対価を持って持続的に供給されることが求められています。その一方で、人口減少による水需要の減少や、自然災害に強い水道施設の整備、渇水時における水源の確保など、多くの課題に直面しており、これらの課題に対応するべく、このたび、「今治市水道ビジョン【改訂版】」を策定しました。

今回の改訂では、広域的な水運用による水道施設の維持管理の効率化を目指すとともに、南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対策や、異常気象による水不足への対応策を示したものとなっています。

今後はこの指針のもとで、本市水道の将来像である「安全」「強靱」「持続」の実現に向け、またこの水道を次世代へ繋いでいくため長期的な視点にたち、健全な事業運営に取り組んでまいります。



今治市の水道について

今治市は水道事業の統合を進めています。

- 7 上水道、1 簡易水道、1 飲料水供給施設 (R4 年 3 月まで)
- 5 上水道、1 簡易水道、1 飲料水供給施設 (R4 年 4 月現在)
- 1 上水道、1 簡易水道、1 飲料水供給施設 (R18 年度以降)



(高橋浄水場全景)

今後の取り組み方針

「今治市水道ビジョン（改訂版）」では、今後の事業運営の指針として、長期的な視点で将来像を目指して取り組むための6つの目標と目標達成のための施策を策定しました。今後、この指針のもとで、人口減少による水道料金収入の減少が見込まれる中、水道事業を取り巻く課題の解決や、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組を推進し、将来像の実現に向けて事業運営に取り組んでいきます。

おいしく、安心して飲める水道



（浄水水質の管理体制の強化）



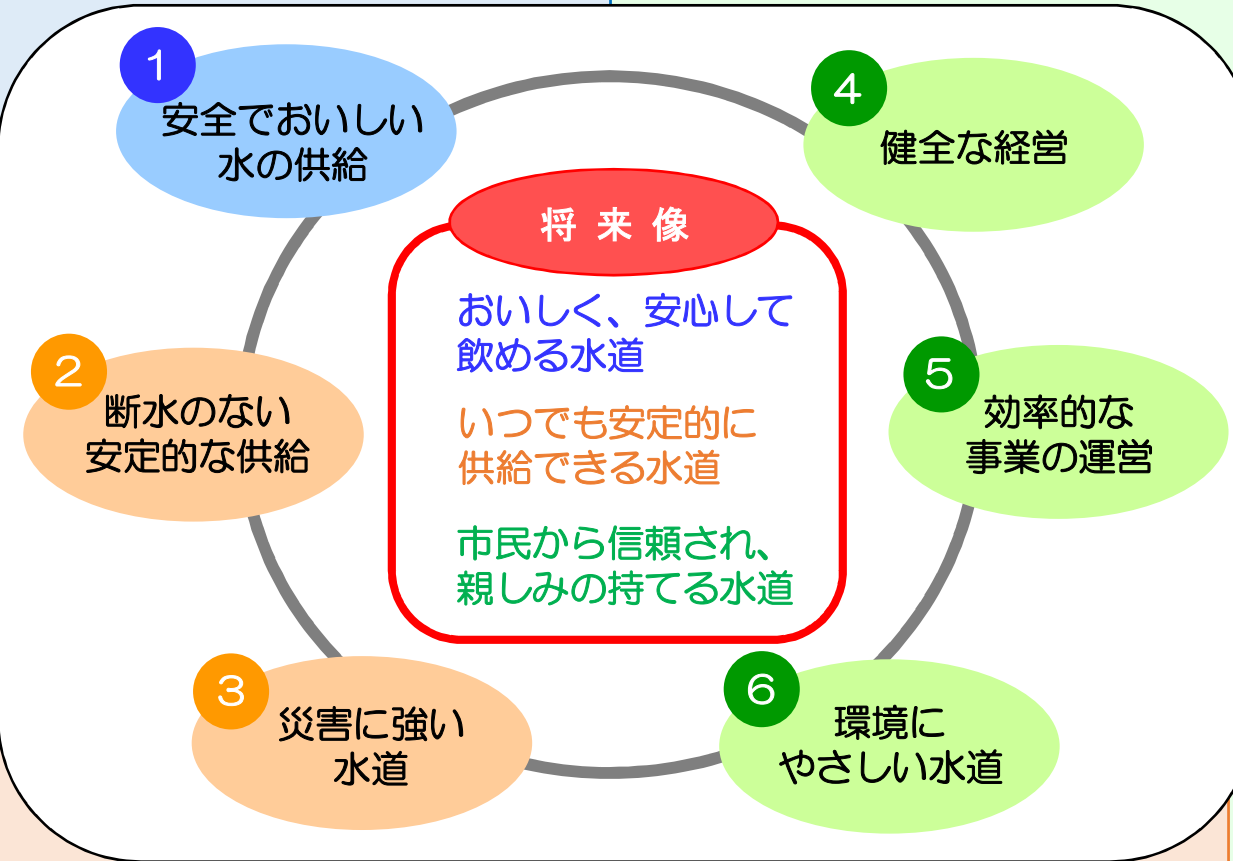
市民から信頼され、親しみの持てる水道



| 目標 | 対応方針 | 実現方策 |
|-------------|---------|-----------------|
| 安全でおいしい水の供給 | 水源の選別 | 良質な水源の活用 |
| | 水質管理の強化 | ろ過設備の整備、原水水質の監視 |
| | | 浄水水質の管理体制の強化 |
| | | 鉛製給水管の更新 |

| 目標 | 対応方針 | 実現方策 |
|-----------|--------------|--|
| 健全な経営 | 経営の健全化 | 財源の確保 水道料金の適正化 需要者とのコミュニケーションの充実 |
| | 事業統合 | 陸地部・島しょ部の事業統合 |
| 効率的な事業の運営 | 新たな組織体制の構築 | 運転管理体制の強化 非常時における体制の整備 |
| | 水道システムの再構築 | 水源・基幹施設の統廃合 |
| 環境にやさしい水道 | 有効率の向上 | 老朽管の更新 適正配水圧の確保 |
| | エネルギー利用効率の向上 | 直結給水の拡大 水道システムの再構築 |
| | 水源涵養林の育成 | 水源の森基金の運用 |

いつでも安定的に供給できる水道



| 目標 | 対応方針 | 実現方策 |
|-------------|-----------|--|
| 断水のない安定的な供給 | 広域的な水融通 | 広域的送水管の整備 |
| | 老朽化施設の更新 | 管路、施設の更新 配水ブロック化 |
| | 管理体制の構築 | 施設管理体制の強化 |
| 災害に強い水道 | 耐震化の促進 | 基幹施設の耐震化 バックアップ体制の整備 応急給水の確保 マニュアルの整備 |
| | 水源の有効的な活用 | 有効水源の活用 広域的な水融通 |

（基幹施設の耐震化）



（応急給水の確保）



（運転管理体制の強化）



（水源涵養林の育成）



将来の水道施設（広域的な水融通）

主要な施策

- ・広域送水管の整備 ▢
- ・重要給水施設管路の耐震化 ▢
- ・漏水対策 ▢

効果

- 地区間の水融通
- 均一な水道サービスの提供
- 維持管理費の削減
- 災害時や渇水時の供給安定性の向上



お問い合わせ先

今治市上下水道部

〒794-8511 愛媛県今治市別宮町1丁目4番地1

TEL: 0898-36-1575 FAX: 0898-23-0389

E-mail: s-koumu@imabari-city.jp

水道ホームページ: <https://www.city.imabari.ehime.jp/suidou/>

